

まちの話題

寒さを吹きとばせ! ワインターフェスティバル

2月10日、神明グラウンドにおいて、冬の屋外イベント松前ワインターフェスティバル（実行委員長商工会青年部長・佐藤光）が開催されました。

雨模様の中でしたが、多くの家族連れが訪れ、松前スギで作つたソリなどで、10メートル級の山を滑る「ジヤンボ滑り台」や殿様を決めて当てられたら負けになるユニークな「雪合戦」などが行われました。



迫力の滑り台



子どもと大人が100人入り乱れて参加した宝探し

一番の盛り上がりは雪中宝探しで、人気ゲーム機などの賞品が用意され、小さなお子さんの大きなガッツポーズが印象的でした。

地域の芸能文化を楽しむ
地域の方々が企画・実施した小島地区芸能文化祭と大島地区春の芸能祭がそれを行われました。

小島地区芸能文化祭（2月4日）小島小学校

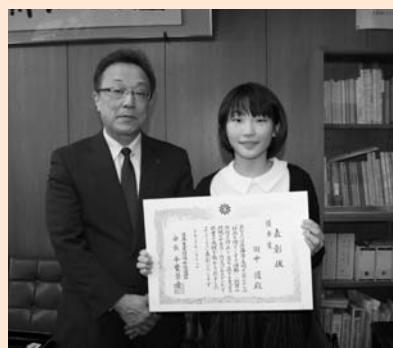


大島地区春の芸能祭（2月10日）パートナーシップランド

どちらの会場もカラオケや舞踊など、たくさんの方々が披露され、大いに盛り上がりました。



松城小 田中さん 更生保護の大切さを作文に



このたび、田中優さん（松城小6年）が、法務省主催の「第67回」社会を明るくする運動「作文コンテスト」において、全国約33万点の中から入賞32作品に選ばれ、優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について、作文を書くことを通し、理解を深めるため、行われているのです。

田中さんは作文の中で、更生保護を必要としている人のための施設や、ボランティアの大切さを訴えかけました。

松高書道部 福原さん 書の腕前が認められる



2月4日、毎日新聞大阪本社オーバルホール（大阪府）で行われた第26回国際高校選抜書展（書の甲子園）において、福原桃湖さん（松前高校書道部2年）が全国入賞200作品に選ばれ、優秀賞を受賞しました。

福原さんの作品は、近代詩文書で、大字で「甦る残骸」と書き、小書きで「現れた分岐路滲んだ町の色」と書かれています。

福原さんの作品

「甦る残骸 現れた分岐路滲んだ町の色」

北海道赤レンガ建築賞に 松前中学校が選ばれる



このたび、松前中学校が、平成29年度北海道赤レンガ建築賞に選ばれました。

この賞は、道内の建築施策の推進のため、地域に根ざしたまちづくりに貢献し、独創的で、創造豊かな建物に贈られてくる賞です。

松前中学校は、内壁や外壁、生徒が使用する机の天板にまで、ありとあらゆるところに、地域材である松前杉をふんだんに使用し、「地材地消」にこだわり、温もりのある学校づくりを目指した点が、大きく評価されました。

交通安全にひとやく きらり♪夜桜運動



このたび、松前警察署が、成29年度北海道警察夜光反射材デザインコンテスト最優秀賞を受賞した「サクラリフレクター」を桜の名所である松前町で幅広く普及させて、交通事故防止を図ろうという取り組みです。

きらり♪夜桜運動は、平成29年度北海道警察夜光反射材デザインコンテスト最優秀賞を受賞した「サクラリフレクター」を桜の名所である松前町で幅広く普及させて、交通事故防止を図ります。

江良杵振り舞保存会 松前サッカー少年団



江良杵振り舞保存会



松前サッカー少年団

「サクラリフレクター」は、松前警察署内にある交通安全協会で、1個150円で販売しています。